

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ1	出席委員数	6名
日時	平成26年 6月20日(金) 10時00分～11時35分		
場所	北方町役場 3階 第2会議室		
【協議事項】			
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度のテーマの決定 <p>—主要意見—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマの検討にあたって <ul style="list-style-type: none"> ・ワイガヤ議会で検討した昨年度の課題が放置されている。ガス抜きの場合ではないはずである。前年度までの政策審議会の話し合いの町の回答は、翌年度開始時に提示してもらいたい。回答をもらわないと議論を先に進めることができない。ホームページでも会議要旨だけでなく提案に対する結果も載せてほしい。 ・過去のいろいろな意見、アイデアについての回答を聞くことで、議論の無駄が省ける。 ・子どもの医療費よりも食の方が大事である。無料にするということでも無く、手当等サービスが増えている以上、滞納がないよう努力してほしい。 ・子どもの貧困がひどくなっている。以前ある中学で2日間2人の児童に給食を取らせない事例があった。親の責任ではあるが、子どもの心境も酌んでもらいたい。 ・認知症により徘徊する老人の靴に番号を付ける取組がある。その番号によって身元の照会ができる。徘徊については行政に全て任せるのではなく、地域でも見守りをする必要がある。地域のつながり、人との関わりによっても認知の進行も遅くなると聞いた。 ・認知症を自分で確認できるような、チェックリストを作り配布してはどうか。 ・運動をしないと夜眠れない。昼間の内から外に出て体力を使うべきだ。 ・徘徊、認知症について北方の取組をまとめてほしい。 ・地域包括支援センターの役割がわからない。子どもの支援か若者の支援か高齢者だけなのか。 → 高齢者の支援を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ対策については雑紙(ぎつがみ)の回収もあると生ごみの減量が図れるのでは 			

次回テーマ

1. 今年度のテーマを決定する

徘徊、認知症について掘り下げていくこととする。

一回開催予定日

・ 7月25日（金）午前10時より